


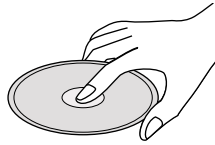
ディスクの取り扱いについて・お手入れのしかた

CD (コンパクトディスク)

のマークが付いているものをご使用ください。

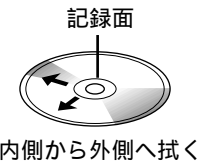
持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。



CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



⚠ 注意

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない



禁止

特殊形状（ハート型・八角形・カード型など）のCDやプロテクトフィルム・スタビライザーなどのCDアクセサリを使用すると故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCDは使用しない



禁止

本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RWは、使用しないでください。

著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないでディスクに複製(録音) 配付、配信することは、著作権法で禁止されています。十分ご注意ください。

取り扱いのお願い

CDそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをご守りください。

- 記録面に手を触れない
- CDが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない
- CDを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA以外のデータ(MP3やWMAなど)は、再生できません。

CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。

CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。

クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

コピーコントロールCDについて

パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証致しかねます。通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

CDの保管について

長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

パネルのお手入れについて

パネルが汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

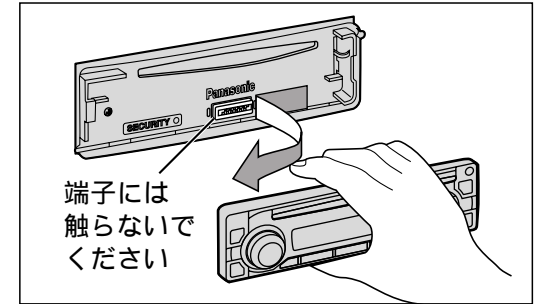
パネルを脱着する

車から離れるときにパネルを取りはずすと、盗難を防ぐことができます。(デタッチャブルフェイス)

パネルを取りはずしたままでは電源が入らず、操作できません。

取りはずしかた

- 1 本機の電源を切る
- 2 (リリース)を押して、取りはずす



端子には触らないでください

取りはずしたパネルは

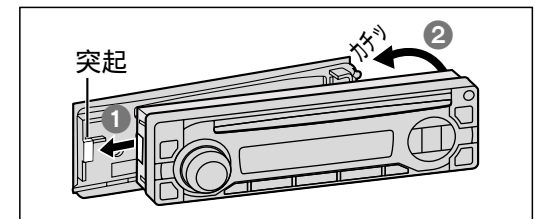
破損しないように乾いた柔らかい布で包むなどして保管してください。

衝撃を与える、落とすなどしないでください。気温が上がるダッシュボードやその周辺に、置かないでください。

故障の原因になりますので、水をかけたり、湿気の多いところに置かないでください。(パネルは防水されていません。)

取り付けかた

- 1 パネルの左端を本体の突起部に差し込む
- 2 パネルの右側をはめ込む
カチッと音がするまで押し込んでください。



お願い

本体とパネルの接点(端子)には触らないでください。電氣的な接触不良を起こす原因になります。汚れやごみなどがついたときは、清潔な乾いた布で拭いてください。

ディスクの取り扱いについて・お手入れのしかた/パネルを脱着する

必要なときに

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
電源・共通		
電源が入らない	車のエンジンをかけてください。(「ACC ON」でも可) 各コードの接続を確認してください。 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」 (別紙) にヒューズの交換を依頼してください。	9 24 -
音が出ない	音量を上げてください。 ミュートが「ON」になっている。「OFF」にしてください。 結露している。しばらく放置してから使用してください。 各コードの接続を確認してください。	9 9 - 24
雑音が出る	携帯電話などを本機から離してください。 アースコードがしっかりと車体の金属部に接続されているか確認してください。	7 24
ラジオ		
ノイズが多い	ラジオアンテナが十分に伸びているか確認してください。 オートアンテナコントロールコードの接続を確認してください。 放送局の電波が弱い。放送局を変えてください。 ラジオアンテナの基台部分がしっかりと車体に取り付け られているか(アース接続)を確認してください。	- 24 10 -
CD		
CDを入れても音が出ない、または自動的に排出される	CDを正しい面に入れなおしてください。 CDの汚れをクリーニングしてください。 音楽用の(録音されている)CDを使用してください。	12 18 -
音が悪い(音がとぶ)	CDの汚れをクリーニングしてください。 本機の取り付けを確認してください。 角度を30°以内に調整し、振動しないようにしっかりと 取り付けてください。	18 22
CDテキストが表示されない	本機は、CDテキストに対応していません。	-
再生経過時間は表示されているが、音が出ない	本機は、CD-DAのみに対応しています。 他の形式のデータ(MP3やWMAなど)は再生できません。 ミックスモードのCDの第1トラックを再生した。 (ミックスモードとは、第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック 以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマットです。) 第2トラック以降の音楽データを再生してください。	- -

症状	原因と処置	ページ
音質調整		
左右前後の何れかの音が出ない	左右前後のバランスを調整してください。 各コードの接続を確認してください。	16 24
外部アンプから音が出ない	各コードの接続を確認してください。 フェダーの音量バランスを確認してください。	24 16
ステレオのとき、左右の音が逆になる	スピーカーコードの接続を確認してください。	24

こんな表示が出たときは

表示例	原因と処置
E 1	ディスクが汚れている、裏返しになっている。 ディスクが音楽用でない、録音されていない。 再生できないディスクを使用している。 ディスクを確認してください。
E 2	ディスクにキズが付いている。 ディスクを確認してください。
E 3	何らかの動作エラー(メカエラー)が起きた。 イジェクトボタンを押しても動作しない場合は、車のエンジンを かけなおすか、またはACC(車のアクセサリ電源)を入れなおして ください。 それでも正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店、または お近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。

こんなときは故障ではありません

結露について

雨の日やヒーターを入れた直後に再生すると、本機内部(CDプレーヤー)の光学系のレンズやディスクに露が生じて、正常な再生ができないことがあります。このようなときは、ディスクを取り出して1時間ほど放置し、自然に露がとれるのをお待ちください。

万一、故障や異常が起こったら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理を依頼してください。
お客様による修理は、絶対におやめください。

取り付け・配線の前に

警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線関係

品名	個数
電源コード	1

取り付け関係

品名	個数
座付きねじ (M5 × 8 mm)	4
皿ねじ (M5 × 8 mm)	4
スペーサー	2
両面テープ	2

作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。(24ページ)
他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 3 取り付ける。(23ページ)
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



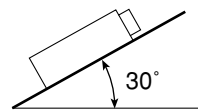
配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

取り付け部の寸法・角度の確認

ダッシュボードの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店に相談してください。

オーディオスペースがDINサイズまたは2DINサイズでない場合は、販売店に相談してください。
DINサイズ (横180 mm×縦50 mm)
2DINサイズ (横180 mm×縦100 mm)

水平に対して、30°以内の角度で取り付けてください。



取り付けかた

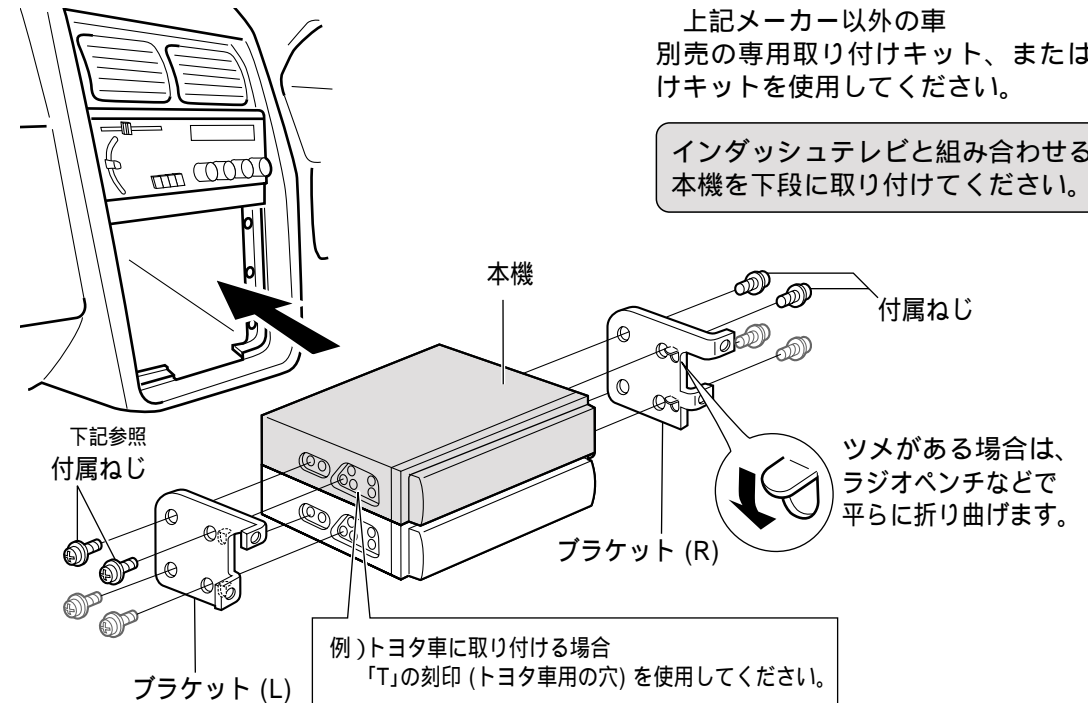
使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店に相談してください。

トヨタ車(DINサイズ採用車)
純正のカーステレオを固定していたブラケットを使用してください。

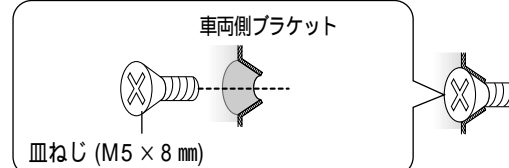
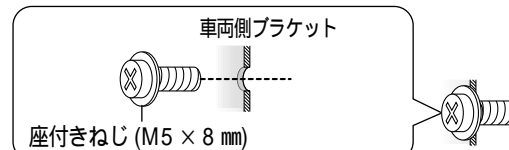
日産・本田・三菱車(DINサイズ採用車)
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットを使用してください。

上記メーカー以外の車
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットを使用してください。

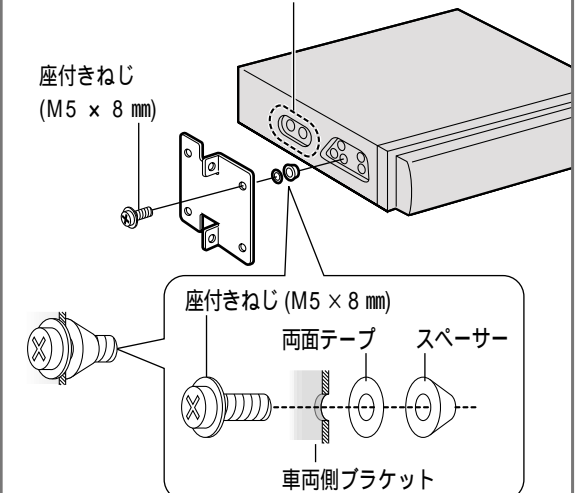
インダッシュテレビと組み合わせる場合には、本機を下段に取り付けてください。



必ず付属のねじをご使用ください。長さの異なるねじを使用しないでください。
付属のねじは、取り付け金具(ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。



ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。
スペーサーは、この穴には使用しません

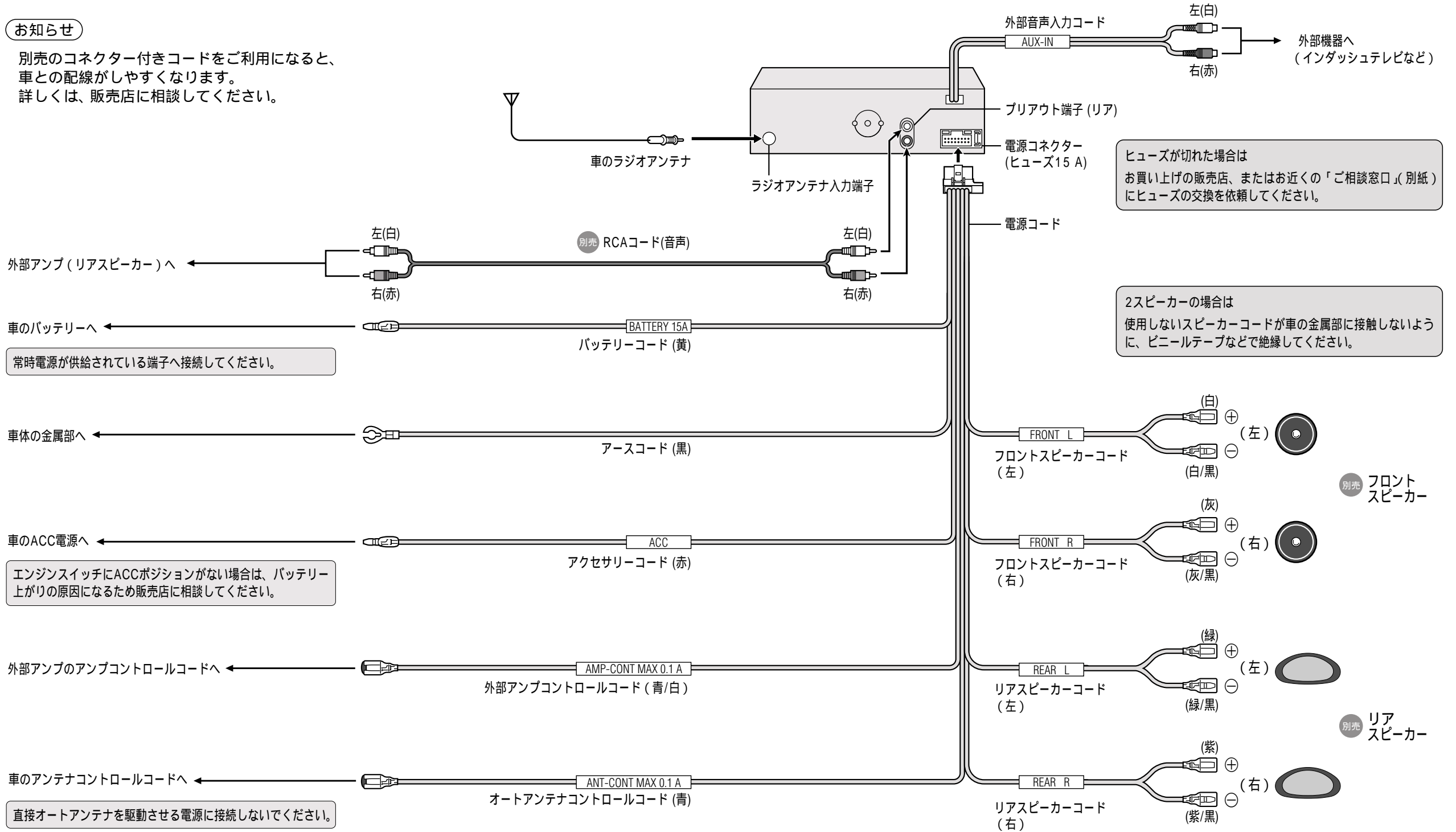


配線のしかた

ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

お知らせ

別売のコネクター付きコードをご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店に相談してください。



アフターサービスについて

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。なおらないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」(別紙)へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは


修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後6年保有しています。

修理・お取り扱いなどのご相談は...
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」(別紙)へ
その他のお問い合わせは...
「お客様相談センター」へ

お客様相談センター

フリーダイヤル  **0120-50-8729**
FAX **045-939-1939**
受付 9:00 ~ 17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

仕様

共通

電源電圧	: DC12 V (11 V ~ 16 V) ⊖アース (試験電圧14.4 V)
消費電流	: 8.5 A以下 (CD動作定格出力時)
定格出力	: 16 W × 4 CH (1 kHz、1%、4)
最大出力	: 45 W × 4 CH
適合スピーカーインピーダンス	: 4 ~ 8
音声入力インピーダンス	: 10 k (AUX IN)
音声入力感度	: 200 mVrms (AUX IN)
最大入力レベル	: 2 Vrms (AUX IN)
プリアウト出力電圧	: 2 Vrms (CD)
プリアウト出力インピーダンス	: 200
外形寸法	: 178 × 50 × 155 (mm) (幅 × 高さ × 奥行き)
質量	: 1.4 kg

FMチューナー部

受信周波数	: 76.0 MHz ~ 89.9 MHz
実効感度 (SN比 30 dB)	: 11.2 dBf
SN比 (MONO)	: 70 dB
ステレオ分離度	: 35 dB
実効選択度	: 75 dB
イメージ妨害比	: 50 dB

AMチューナー部

受信周波数	: 522 kHz ~ 1629 kHz
実効感度 (SN比 20 dB)	: 27 dB/μV

CDプレーヤー部

周波数特性	: 20 Hz ~ 20 kHz
信号対雑音比 (SN比)	: 90 dB (IHF、A)
ワウ・フラッタ	: 測定限界以下

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。